

宗内寺院紹介 **30**

海岸山 観音寺



1



2



3



4



5

①山門 ②本堂 ③本堂内 ④観音堂 ⑤慈光観音像

開基は和銅二年（七〇九）、蝦夷勢力が鎮圧され、室根山麓に戦没者供養塔を祀り東国平安のため観音像を勧請し南流山が開かれた。その後、行基菩薩が巡錫され、嘉祥三年（八五〇）慈覚大師円仁が堂宇を建立して海岸山観音寺を開創した。文治年間、源義経が皆鶴姫の菩提を弔い南流山に観音堂を建てたが、気仙沼の人たちが両山住職にはかり合併移転して海岸山観音寺となり現在に至る。仙台藩御一門格寺院として篤い庇護を受ける。

本尊は木造阿弥陀如来坐像で観音堂には秘仏聖観世音菩薩像を安置する。平成二十五年三月十一日、東日本大震災三回忌にあたり、天台宗により物故者慰霊法要が執り行われ、津波が到達した境内に慈光観音像が建立された。

海岸山 観音寺

住所／〒988-0074 宮城県気仙沼市本町1-4-16

電話番号／0226-22-0247